

百人一首 古典文法理解 評価ルーブリック

百人一首.jp 教育者向けコンテンツ

観点	A（十分満足）	B（概ね満足）	C（努力を要する）	D（一層の努力を要する）
知識・技能	助動詞の識別・係り結び・動詞活用を正確に行い、文法用語を用いて説明できる	主要な助動詞と係り結びを識別でき、基本的な文法用語を使って説明できる	教師の補助があれば、助動詞や係り結びを指摘できる	基本的な文法事項の識別が困難である
思考・判断・表現	文法知識を活用して初見の和歌を正確に現代語訳し、修辞効果を分析できる	既習の和歌であれば文法的に正確な現代語訳ができる	部分的に文法知識を活用して現代語訳を試みることができる	文法知識を現代語訳に活用することが難しい
主体的に学習に取り組む態度	文法分析に意欲的に取り組み、自ら新しい歌の分析に挑戦している	授業内の文法学習に積極的に取り組んでいる	教師の指示に従って文法学習に参加している	文法学習への参加が消極的である

使用上の注意

- ・このルーブリックは授業の目標に応じて適宜修正してご利用ください。
- ・A～Dの評価は目安であり、生徒の実態に応じて柔軟に運用してください。
- ・自己評価・相互評価の場面でも活用できます。

百人一首.jp（<https://hyakuninissshu.jp/educators/>）

この評価ルーブリックは教育目的で自由にご利用いただけます。